

参加費無料

現地
オンライン
開催

在宅医療・介護に関係する多職種向け

沖縄の生活史研修会

その人らしいいき方を
医療・介護ケアに活かすために

第1部：講演 × 2 第2部：ディスカッション

2024.

01.27 土 14:00~17:00

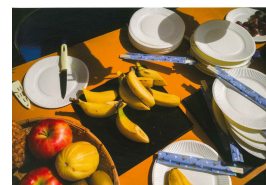
会場：南部地区医師会ホール（オンライン同時開催）

〒901-0411 沖縄県八重瀬町字友寄891-1

※介護老人保健施設 東風の里 と同じ建物です

沖縄の生活史

石原真由子・岸政彦監修
みすず書房



みすず書房

講師

京都大学大学院文学研究科教授
みすず書房『沖縄の生活史』監修

岸政彦 先生



講師

ホームケアクリニック横浜港南 院長

足立大樹 先生



コーディネーター：新屋 洋平 一般社団法人OHS沖縄往診サポート 代表理事

主催者より：高齢者が人生の最終段階を迎えるとき、人生を振り返る生活史はその人らしいいき方と適切な医療や看護、介護ケアを考える縁となります。現在の沖縄の高齢者は戦争や戦後の厳しい体験を持つ方が多く、ご本人が話せなかったとしても、その方の生きた時代を想像することは大事だと思われま。人びとの生活が纏められた『沖縄の生活史』を監修された社会学者の岸 政彦 先生をお迎えし、生活史を聞き取る意味についてご講演いただきます。また、在宅医の視点で実臨床と生活史の関わりについて、ホームケアクリニック横浜港南院長の足立 大樹 先生からご講演いただき、意見交換を行います。

参加申込みは
こちら

主催：一般社団法人OHS沖縄往診サポート
共催：公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団

